

【自由記述】

- 子どもからお年寄りまでコミュニケーションがとれるようなまちづくりをして欲しい。
- 藤沢駅、辻堂駅周辺と特徴が異なるまちづくりをすることが望ましい。
- 地域の声を反映した計画として欲しい。多くの方の意見を取り入れて欲しい。 など

自由記述でいただいたご意見も含め、調査結果は、現在検討を進めている「村岡新駅周辺地区まちづくりガイドライン(案)」に反映していきます。

## 第3回 地元地権者会議を開催しました!

【開催概要】

日時：2015年3月9日(月) 14:00~15:30

場所：宮前町内会館

内容：

- (仮称)村岡新駅周辺のまちづくりに関するアンケート調査結果についてご説明し、ご意見を伺いました。
- 生産緑地地区制度の仕組みや追加指定について、また土地区画整理事業の検討状況についてご説明し、ご意見を伺いました。



《主なご意見》

● アンケートの結果が割と良かったと思うが、回収率が約31%というのはいかに低いのか、普通なのか。

⇒ (市からの回答) 今回は自治会の会長さんに配布・回収をお願いしたので、50%程度を想定していた。調査時期が年末から正月にかけての忙しい時期を挟んでしまい、想定よりも回収率は低くなっているが、市役所から直接郵送で配布・回収する場合、回収率は大体30%程度である。

● 生産緑地は駅南側の地区内に収めるといふことか。

⇒ (市からの回答) 営農希望者には、地区北側の宅地への換地移動も検討する。

● 北口駅前の道路(市道藤沢村岡線)は2車線か。右折専用レーン等をつくらないと駅ができた場合に渋滞するのではないか。

⇒ (市からの回答) 駅前広場の交差点への信号設置と右折専用レーンの設置について、警察と協議を行っていく。

## 市からお知らせ

アンケート調査結果の詳細については、今後、ご報告の場を設ける予定です。日程が決まり次第お知らせいたします。

\*「まちづくりニュース」に関するお問い合わせ、ご意見などはこちらまで

藤沢市 都市整備部 都市整備課  
村岡地区整備担当：三澤、政井

〒251-8601 藤沢市朝日町1番地の1  
電話：0466-25-1111(代表) 4321(内線)

# 第3号 村岡新駅周辺地区まちづくりニュース

平成27年3月

## アンケート調査へのご協力、ありがとうございました!

(仮称)村岡新駅周辺のまちづくりに関するアンケート調査にご協力いただきありがとうございました。今回の「まちづくりニュース」では、その結果のご報告と、第3回村岡新駅周辺地区地元地権者会議の開催状況についてお伝えいたします。

## (仮称)村岡新駅周辺のまちづくりに関するアンケート調査結果

(1) 目的

新駅ができた場合のまちづくりに対する意見を聴取し、今後のまちづくりの参考とすることを目的に実施

(2) 調査期間

2014年12月19日(金)~2015年1月20日(火) ※町内会ごとに回収期間の設定は異なります。

(3) 調査方法

町内会を通じて配布・回収 ※周辺町内会在住者以外の区画整理予定区域内地権者へは郵送により実施。

(4) 対象地域

小塚町内会、小塚東町内会、高谷町内会、宮前町内会、渡内町内会、渡内北町内会、渡内西町内会及び区画整理事業予定区域内の地権者

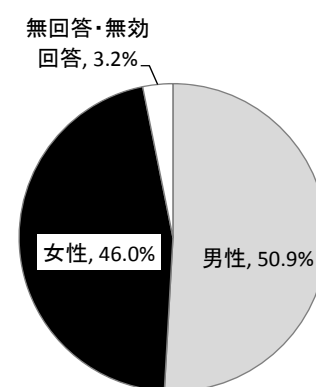
(5) 配布・回収

NO	自治町内会名	回収部数	配布部数	回収率
1	小塚町内会	53	550	9.6%
2	小塚東町内会	10	90	11.1%
3	高谷町内会	322	723	44.5%
4	宮前町内会	232	655	35.4%
5	渡内町内会	181	745	24.3%
6	渡内北町内会	174	530	32.8%
7	渡内西町内会	262	695	37.7%
8	その他(地権者)	2	2	100.0%

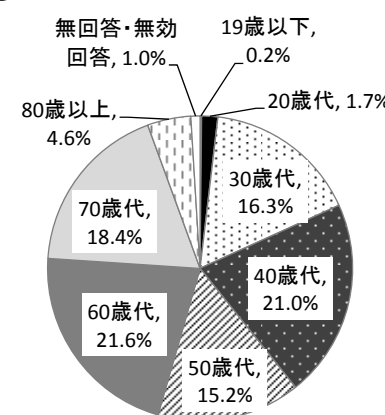


(6) 結果

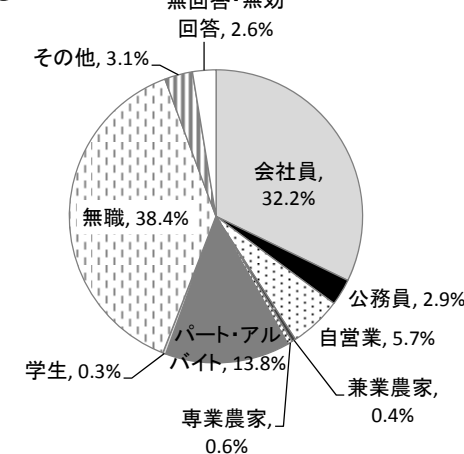
【属性】①性別



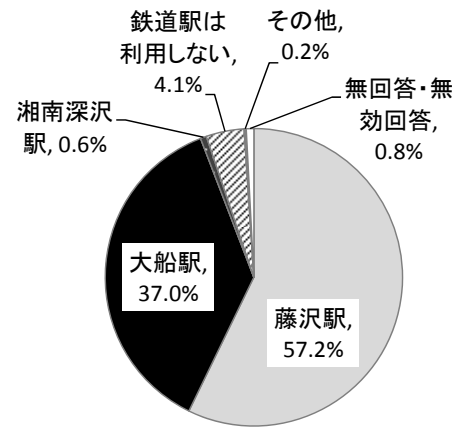
②年代



③職業

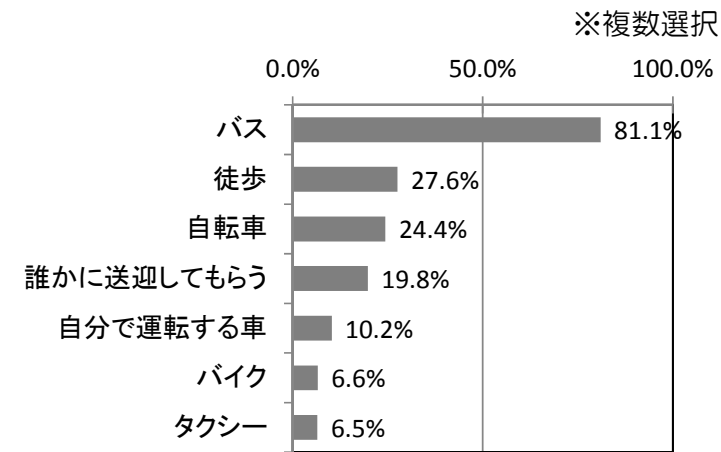


【主に利用する鉄道駅】

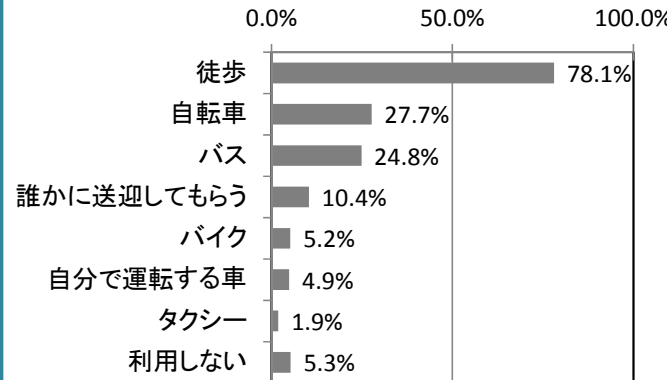


- 藤沢駅が最も利用されていますが、大船駅寄りに位置する小塚東や渡内、渡内北では大船駅の方が多く利用されています。
- 現在、約 81%の方が駅までの交通手段の一つにバスを利用しています。次いで、徒歩、自転車の順になっています。

【ご自宅から主に利用する鉄道駅までの交通手段】 ※複数選択



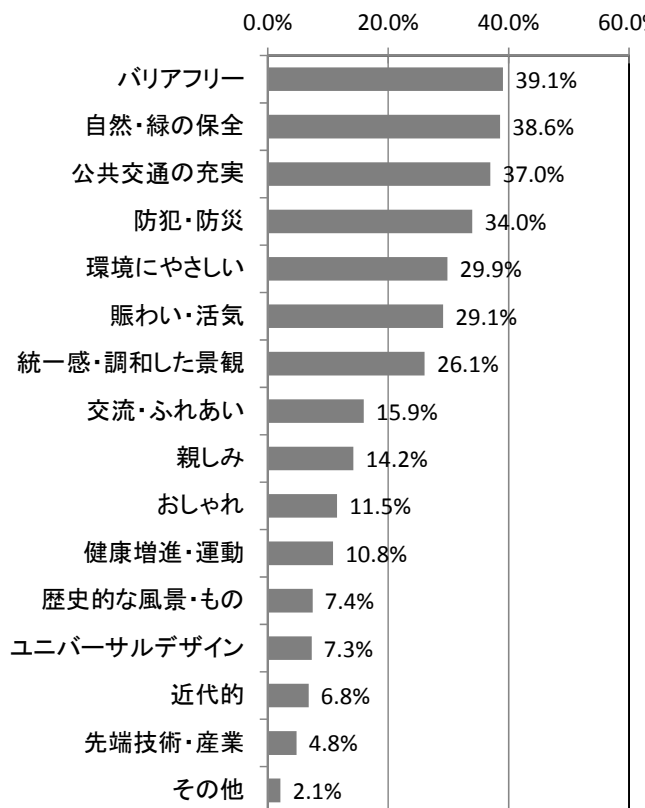
【新駅ができた場合のご自宅から新駅までの交通手段】 ※複数選択



- 約 78%の方が新駅までの交通手段の一つに徒歩を想定しています。次いで、自転車、バスの順になっています。

- ➡ 歩行者・自転車にやさしいまちづくりを検討します。
- ➡ 公共交通で移動しやすいまちづくりを検討します。

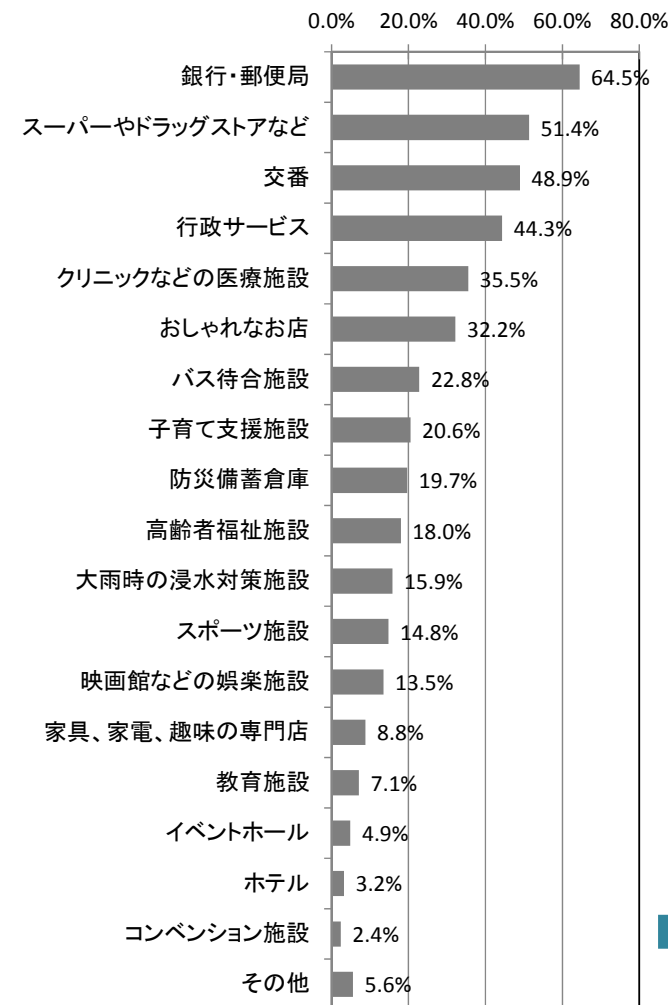
【新駅周辺地区のまちづくりを特徴づけるキーワード(言葉)として、大事にしたいと思うもの】 ※複数選択



- 「バリアフリー」が最も多く約 39%、次いで「自然・緑の保全」、「公共交通の充実」の順となりました。
- 「歴史的な風景・もの」、「先端技術・産業」といった地域資源に関わるキーワードは少ない結果となりました。

- ➡ バリアフリーなど、安全・安心なまちづくりについて検討します。
- ➡ また、既存の緑と共存する環境にやさしいまちづくりを検討します。

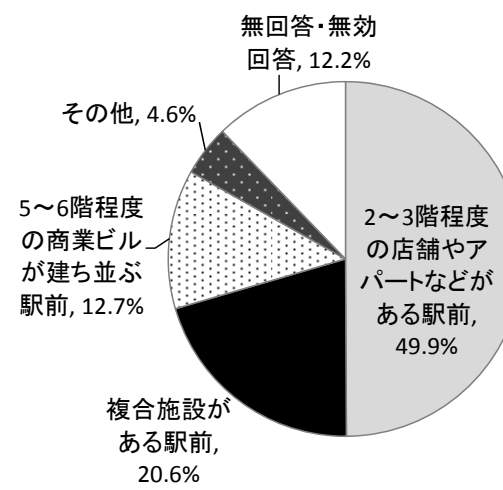
【新駅または新駅周辺にあれば良いと思う機能(施設)】 ※複数選択



- 「銀行・郵便局」や「スーパーやドラッグストア」などの、一般的な駅前にある施設が多く選ばれました。
- 「クリニックなどの医療施設」、「おしゃれなお店」など、付加価値的な施設機能も比較的多く選ばれています。
- 20~30歳代では、「子育て支援施設」が多く、70歳以上では「高齢者福祉施設」が上位に選ばれています。
- その他、パチンコやゲームセンターは不要、駐車場・駐輪場を整備してほしい、という意見がありました。

- ➡ 多様な世代に対応する、便利でコンパクトなまちづくりを検討します。

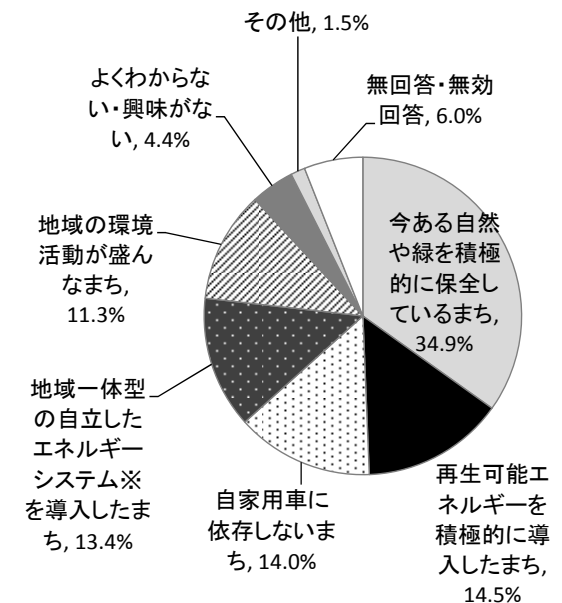
【新駅駅前のまち並みとして望ましいイメージ】



- 「2~3階程度の店舗やアパートなどがある駅前」のイメージが最も多く、約 50%を占めました。次いで、「複合施設のある駅前」が約 21%でした。

- ➡ 住環境との調和に配慮した、新駅南北の駅前空間を検討します。

【環境先進のまちに対するイメージ】



- 「今ある自然や緑を積極的に保全しているまち」のイメージが約 35%と最も多い結果となりました。

- ➡ 既存の緑の保全や、民地内緑地の推進等、環境への配慮について検討します。